

科 目 名	障 害 の 理 解					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	中 山 正 教						
開 講 年 次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選択・必修（介護）
授業の概要 及びねらい	障害のある人を介護、支援するための基本知識として、障害の特性の理解のみならず、家族、社会とのかかわり、価値観、障害の自己認識を含め、環境の認知、記憶、適応機制等の心理学の知見を解説する。さらに障害特性に応じた心理的支援の技法について介護の視点から紹介する。障害特性の理解を深め、支援のあり方を能動的に考えられる力を培うことを本講のねらいとする。						
授 業 の 到 達 目 標	1) 障害の定義や分類を説明できる。 2) 種々の障害について医学的側面の基礎的知識に加え、心理学的に理解し説明できる。 3) 障害のある人への心理的支援のあり方を説明できる。 4) 障害者の家族への支援とチームアプローチについて基本的なあり方を説明できる。 5) 障害のある人の体験について関心を持つ。 6) 障害のある人の体験を自分とのかかわりの中で考えることができる。 7) 障害のある人とその家族への介護の視点を理解できる。						
学 習 方 法	パワーポイントを用いた講義。DVD視聴を取り入れる。						
テキスト及 び参考書等	テキスト：「障害の理解」新介護福祉士養成講座13 中央法規出版 参考書：「障害特性の理解と発達援助」昇地勝人他編 ナカニシヤ出版						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎	○			70	
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	○	◎			20	
授業態度			○			5	
受講者の発表			○			5	
授業への参加度							
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	障害の基礎的理解（障害の意味と概念、障害の分類の解説）						
第 2 週	障害の医学的側面の基礎的知識と心理的側面の基礎的理解						
第 3 週	障害特性の理解 1（視覚障害①）						
第 4 週	障害特性の理解 1（視覚障害②）						
第 5 週	障害特性の理解 2（聴覚・言語障害）						
第 6 週	障害特性の理解 3（肢体不自由、内部障害①）						
第 7 週	障害特性の理解 3（肢体不自由、内部障害②）						
第 8 週	障害特性の理解 3（肢体不自由、内部障害③）						
第 9 週	障害特性の理解 4（難病）						
第 10 週	障害特性の理解 5（精神障害）						
第 11 週	障害特性の理解 6（高次脳機能障害）						
第 12 週	障害特性の理解 7（発達障害）						
第 13 週	障害特性の理解 8（知的障害①）						
第 14 週	障害特性の理解 8（知的障害②）						
第 15 週	障害特性の理解 9（重複障害）						
第 16 週	試験						
備 考	毎授業次回の内容を確認するので、予習を行うこと。また、授業後は、ノート整理等復習を行うこと。						